

平成21年度

決算の概要

問い合わせ先 財政課 32-2020

一般会計

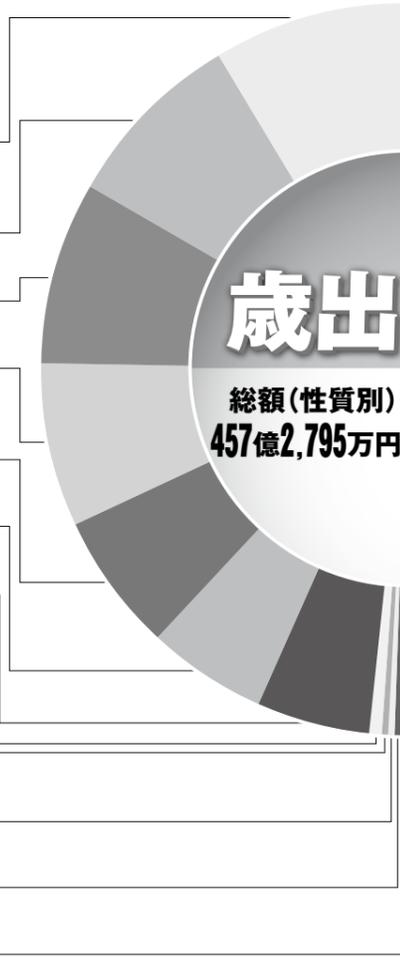
歳出

市民1人
当たり
歳出
約42万円
(平成21年度末の
人口を基に計算)

○歳出決算規模は前年度比22億8609万円(5.3%)の増
○職員数の減少などにより人件費は前年度比3億1151万円(3.7%)の減
○障害者自立支援費や生活保護費などから扶助費は前年度比2億3803万円(3.3%)の増
○定額給付金の支給など補助費等は前年度比20億505万円(37.0%)の大幅増
○加茂・阿波地域の高速情報通信施設整備事業や小中学校の耐震補強事業など大規模事業の実施により普通建設事業費は13億5896万円(31.1%)の増
○地域活性化・経済危機対策臨時交付金などを財源とする臨時経済対策費などで物件費は前年度比2億9988万円(6.6%)の増

性質別

| | | |
|---------|--------------------|---------------------------------|
| 人件費 | 81億2,190万円 (17.8%) | 職員や特別職の給与、議員・各種委員会委員の報酬などに使ったお金 |
| 扶助費 | 75億3,088万円 (16.5%) | 生活保護費や児童手当、医療費などに使ったお金 |
| 補助費等 | 74億2,081万円 (16.2%) | 各事業や団体への補助金や負担金に使ったお金 |
| 公債費 | 67億4,174万円 (14.8%) | 道路や公共施設などの整備のため借り入れた市債の返済に充てるお金 |
| 普通建設事業費 | 57億3,282万円 (12.5%) | 道路や橋、学校、公園などの建設・整備に使ったお金 |
| 物件費 | 48億1,688万円 (10.5%) | 業務委託料や使用料など物財調達に使ったお金 |
| 繰出金 | 43億9,984万円 (9.6%) | 国民健康保険や下水道事業などの特別会計へ繰り出したお金 |
| 維持補修費 | 5億5,587万円 (1.2%) | 市の施設などの補修に使ったお金 |
| 投資及び出資金 | 2億65万円 (0.4%) | 市が行政活動を行ううえで必要な団体へ出資したお金 |
| 貸付金 | 9,975万円 (0.2%) | 民間団体などに対して必要な資金として貸し付けたお金 |
| 災害復旧事業費 | 8,673万円 (0.2%) | 大雨などによる農林災害・土木災害の復旧に使ったお金 |
| 積立金 | 2,008万円 (0.1%) | 地域づくり基金など基金へ積み立てたお金 |



歳入



自主財源

市税や使用料、手数料など、市が自主的に収入することができる財源

| | |
|-----------------------------|---------------------|
| 市税 | 132億1,309万円 (28.2%) |
| 固定資産税 | 62億7,905万円 |
| 市民税 | 52億3,712万円 |
| 都市計画税 | 7億4,046万円 |
| 市たばこ税 | 6億7,983万円 |
| 軽自動車税 | 2億7,611万円 |
| 特別土地保有税 | 42万円 |
| 入湯税 | 10万円 |
| 分担金及び負担金 | 8億8,279万円 (1.9%) |
| 市が行う事業で特定の利益を受ける人などから徴収するお金 | |
| 使用料及び手数料 | 5億9,870万円 (1.3%) |
| 市の施設利用料や住民票、各種証明書などの交付手数料 | |
| 繰越金 | 5億3,364万円 (1.1%) |
| 前年度から今年度に持ち越したお金 | |
| 諸収入ほか | 15億9,193万円 (3.4%) |
| 諸収入 | 10億467万円 |
| 繰入金 | 5億2,274万円 |
| 財産収入 | 4,965万円 |
| 寄附金 | 1,487万円 |

依存財源

地方交付税や国・県支出金など、国や県により交付される財源

| | | |
|----------|---------------------|---|
| 地方交付税 | 120億9,824万円 (25.8%) | 全国の自治体が同水準の行政を進められるよう、財政運営の均衡を取るために国から交付されるお金 |
| 国庫支出金 | 80億1,219万円 (17.1%) | 国が認めた特定の事務事業の実施にあたって国から交付されるお金 |
| 市債 | 49億3,461万円 (10.5%) | 国や金融機関から借り入れるお金 |
| 県支出金 | 29億7,091万円 (6.3%) | 県が認めた特定の事務事業の実施にあたって県から交付されるお金 |
| 利子割交付金ほか | 15億532万円 (3.2%) | 県が徴収した利子に掛かる税金の中から交付されるお金 |
| 地方譲与税 | 5億8,839万円 (1.2%) | 国が徴収した税金から一定の基準に従い譲与されるお金 |

歳入

●国において、生活防衛のための緊急対策として「地域雇用創出推進費」が創出されるなどしたため、地方交付税は前年度比7億2154万円(6.3%)の増
●依然として厳しい経済状況や雇用情勢の影響により、市税収入は132億1309万円となり、前年度比7億1483万円(5.1%)の減
●財源不足に対応するため財政調整基金3億円(前年度6億6000万円)を取り崩す
●市債は合併特例事業債を財源とする地域づくり基金の積み立てが平成20年度で完了したことなどから9億2000万円(15.5%)の減

津山家(津山市)の家計簿

| | | | | | |
|------------------|------|---------------|------|-------------|-----|
| 食費 | 81万円 | 家の増改築とエコ家電の購入 | 57万円 | 知人への貸し・投資 | 3万円 |
| 人件費 | | 普通建設事業費 | | 投資及び出資金、貸付金 | |
| 医療費や教育費など | 75万円 | 光熱水費や日用品の購入 | 48万円 | 豪雨による雨漏り修理 | 1万円 |
| 扶助費 | | 物件費 | | 災害復旧事業費 | |
| 保険料・町内会費・家族への小遣い | 74万円 | 子どもへの仕送り | 44万円 | 貯金 | 1万円 |
| 補助費等 | | 繰出金 | | 積立金 | |
| ローンの返済 | 67万円 | 車や家電の修理代 | 6万円 | | |
| 公債費 | | 維持補修費 | | | |

使ったお金 計 457万円

一般会計の決算額(歳入)を年収469万円(月収39万円)の家計に例えると

| | | | |
|----------------------|-------|------------------|-------|
| 給料 | 132万円 | 貯金の取り崩し | 5万円 |
| 市税 | | 繰入金 | |
| その他収入(パート収入/不動産収入など) | 26万円 | 実家からの援助 | 252万円 |
| 分担金及び負担金、使用料及び手数料 | | 地方譲与税、利子割交付金ほか | |
| 財産収入、寄附金、諸収入 | | 地方交付税、国庫支出金、県支出金 | |
| 前年からの繰り越し | 5万円 | 銀行からの借り入れ(ローン) | 49万円 |
| 繰越金 | | 市債 | |

入ってきたお金 計 469万円